

科学研究費補助金新学術領域「地下素核研究」の計画研究 A02
『 ^{48}Ca を用いたニュートリノのマヨナラ性の研究と超高分解能技術の開発』
(研究代表者：大阪大学・岸本忠史) に基づく特任助教(常勤) 公募について

1. 公募人員：特任助教(常勤) 1名
2. 研究内容：科学研究費補助金新学術領域「地下素核研究」の計画研究 A02『 ^{48}Ca を用いたニュートリノのマヨナラ性の研究と超高分解能技術の開発』が推進する CANDLES プロジェクトに参加し、 ^{48}Ca の 2 重 β 崩壊の研究を推進する。また、新学術領域が推進する極低放射能技術の開発研究に積極的に取り組むことが期待される。
3. 応募資格：着任時点で博士の学位を有する者、または学位取得が確実な者。
4. 着任時期：決定後出来る限り早い時期
なお、勤務地は東京大学宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設(岐阜県飛騨市神岡町)もしくは大阪大学大学院理学研究科(大阪府豊中市)から選択できる。
5. 任期：平成 30 年 3 月 31 日まで。雇用期間満了後、更新の可能性あり。
(最長平成 31 年 3 月 31 日まで)
6. 待遇等：国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程による(基本年棒の 12 分の 1 の額を月額基本給として支給(月額 40 万円程度))(研究歴等を考慮し採用時に決定し、その他大阪大学就業規則に従う。)(国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入。但し、通勤手当、住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない。)
7. 公募締切：平成 29 年 3 月 15 日(水) 必着
8. 選考方法：原則として書類選考とするが、面接を行う場合もある。
9. 提出書類
 - (1)履歴書(着任可能時期を明記すること)
 - (2)研究歴
 - (3)研究の抱負
 - (4)発表論文リスト
 - (5)推薦書或いは意見書 2 通
10. 書類送付先：〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-1
大阪大学 大学院理学研究科 岸本忠史
* 封筒に「科学研究費特任助教公募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で送付のこと。
11. 問い合わせ先： 岸本忠史
TEL : 06-6850-5353
E-mail : kisimoto[at][phys.sci.osaka-u.ac.jp](mailto:kisimoto@phys.sci.osaka-u.ac.jp) ([at] は@に変えてください。)
12. その他：本センターは男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
核物理研究センターの概要 <http://www.rcnp.osaka-u.ac.jp>